



もがみの 未来遺産を 創造する

日時 平成26年 **12月20日** 土
13:00~16:30

場所 **新庄駅「ゆめりあ」
2階 会議室**

参加費無料
(情報交換会は会費制)



「エリアキャンパスもがみ」は平成17年3月22日に山形大学と最上地域における教育・研究・社会貢献、そして地域活性化に資するために設立されました。

これまでに2,200人を超える学生が基盤教育の授業「フィールドワーク共生の森もがみ」で最上8市町村を訪れたほか、もがみ協力隊、タウンミーティングなどを通して地域活性化に向けた様々な取り組みを行ってきました。

そこで、第1部では、フィールドワークで地域の先生を務めていただいている達人講師の方々と、受講した学生達の体験の一端を紹介することで情報の共有をはかり、さらに充実した地域活性事業の構築に役立てることを目指します。

また第2部では、もがみの明るい将来のために、参加者の間で「現在のもがみ」と「未来のもがみ」について意見交換を行っていただく時間を設けます。

自治体・フィールドワーク関係者のみならず、広く一般の方々のご来場もお待ち申し上げております。

【報告】

(1)平成26年度「つばさ」プロジェクト「大地連携ワークショップ」について

山形大学教育開発連携支援センター 教授 小田 隆治

(2)平成26年度戸沢村「大地連携ワークショップ」について

山形大学教育開発連携支援センター 講師 時任 隼平
戸沢村 北の妙創郷大学 事務局長 佐藤 雄次

【第1部】フィールドワーク報告会

(1)フィールドワーク達人講師による報告

- ・「目覚めよ!谷口銀山」 金山町地域おこし協力隊 栗田 雅史
- ・「鮭川村の伝統芸能鮭川歌舞伎と里山体験」 鮭川村教育委員会生涯学習係 社会教育指導員 横山 潔

(2)フィールドワーク参加学生による活動報告

- ・「戸沢村の超元気印!幸齢者集団の生き様に学ぶ」 戸沢村
- ・「まちの図書館を舞台にイベントプロデュース~図書館まつりをジャック!?する~」 新庄市

【第2部】グループ討論と発表

現在のもがみの課題と
未来のもがみについて考える

情報交換会

- 時間 16:45~18:30
- 場所 新庄駅前 玄柳館ホテル(予定)
- 会費 **4,000円**
(当日、受付で承ります)

主催 山形大学エリアキャンパスもがみ (新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、山形大学)

申込締切 **12月12日(金)**

お申し込み先

山形大学エリアキャンパスもがみ 最上事務局(担当/小國・澤野)

TEL・FAX 0233(22)1057

E-mail qqkr3mpd@gaea.ocn.ne.jp